

2025年度小樽商科大学大学院商学研究科 現代商学専攻再入学出願要項

小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻の学籍を離れた者が、再び本学へ入学を志願するときは、同専攻の欠員状況等を考慮し、下記により選考の上、入学を許可する。

1 出願資格

本学大学院商学研究科現代商学専攻又は経営管理専攻に在学した者で、願い出により退学した者

2 入学年次

入学年次は相当年次とする。

3 出願期間

2024年11月22日(金)から2024年12月5日(木)まで

郵送の場合は、12月5日(木)必着。

直接持参する場合は、土曜、日曜、祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:15とする。

4 出願手続

(1) 出願書類等(*印は、本学所定の用紙)

書類等	提出者	摘要
*再入学願書	全員	
*検定料領収書及び(控)・照合票	全員	照合票には、出願前3か月以内に撮影した写真を1枚貼ること。
*再入学希望理由書及び研究計画書〔注1〕	全員	出願書類とは別に添付ファイル(テキストファイル)にて教務課入試室(nyushi@office.otaru-uc.ac.jp)宛に提出すること。〔注2〕
退学証明書	全員	本学が確認するので提出不要。
成績証明書	全員	同上。
検定料	全員	30,000円:郵送の場合は普通為替証書(郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で購入)とし、指定受取人欄、受領印欄、委任欄には一切記入しないこと。既納の検定料は、いかなる事情があっても還付しない。

〔注1〕英語専修免許の取得を希望する場合は、①～③の全てを英語で記入すること。

〔注2〕手書きの場合は除く。

(2) 提出先

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室入学試験係
TEL:0134-27-5253

(3) 提出方法

志願者は、角形2号の封筒に出願書類を取りそろえ、封筒の表に「2025年度大学院現代商学専攻再入学出願書類在中」と朱書きして、提出すること。

なお、郵送する場合は、必ず書留にすること。(最終日必着)

(4) 出願上の注意

- ア 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。
- イ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。

5 選抜方法

成績証明書, 再入学希望理由書及び研究計画書, 面接試験を総合判定し, 選抜する。

成績証明書等の配点

成績証明書, 再入学希望理由書及び研究計画書	面接試験	合計
200点	150点	350点

6 面接試験の日時

- 博士前期課程 2025年2月1日(土)14:00～
- 博士後期課程 2025年2月2日(日)10:00～

7 試験場

小樽商科大学(小樽市緑3丁目5番21号)
面接室等の案内図は当日掲示する。

8 合格者の発表

2025年2月7日(金) 17:00

合格者の受験番号を, 小樽商科大学受験生サイト(<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/graduate/gdata/>)に掲載する。さらに, 合格者には, 合格通知を行う。

9 入学手続

(1) 入学手続期間

2025年2月10日(月)から2025年2月19日(水)まで

郵送の場合は, 2月19日(水)必着。

直接持参する場合は, 土曜, 日曜及び祝日を除く 8:30～12:00, 13:00～17:15とする。

なお, 入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は, 入学を辞退した者として取り扱う。

(2) 提出書類

本学が指定したもの。(合格通知後の入学手続案内で知らせる。)

(3) 入学手続に要する経費

入学料及び授業料

	納付額	納付時期
入学料	282,000円	入学手続期間内に納付
授業料	前期分 267,900円[年額 535,800円]	入学後(2025年5月中)に納付

(注) 上記の納付額は予定額であり, 入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には, 改定時から新たな納付金が適用される。

10 既修得単位の取り扱い

本学を退学する前に修得した単位については, 再入学後に適用される小樽商科大学大学院学則の定める基準に従って認定する。このため, 在学中に修得した単位が一部認定されない場合がある。

なお, 授業料未納期間に修得した単位は, 既修得単位として認定しない。

11 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- (2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜(出願処理, 選抜実施), 合格発表, 入学手続, 入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- (3) 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理, 成績管理, 授業料管理, 図書館利用管理の他, 教育活動, 学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。